

令和3年5月号広報に折込みしてあります。

ハザードマップが 新しくなりました

今回の主な改正点！

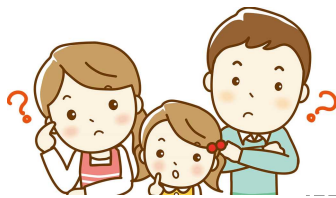
- ①市町村が発令する「避難情報」（警戒レベル）の改正
- ②土砂災害警戒区域の追加（西原地区夏地、大倉地区登下）

ハザードマップとは

市内で災害が発生した時に、危険と思われる箇所や災害時の最寄りの避難所などを地図にまとめたもの。

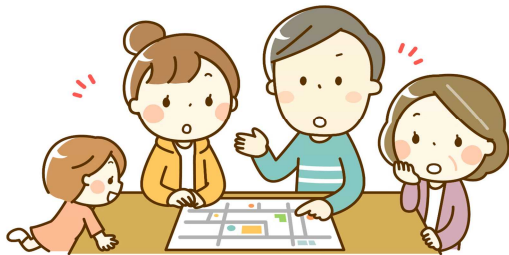


自宅に届いたら、
まず**確認**を！



ステップ
1

まずは自宅の位置を確認しましょう。



ご自宅のある場所や周辺が、土砂災害警戒区域に含まれるか、地図で確認しましょう。

ステップ
2

次に、自宅付近の避難所を確認しましょう。



自宅に一番近い避難所を、地図で確認しましょう。

ステップ
3

土砂災害のおそれがある範囲を避けて避難ルートを確認しましょう。



大雨の際は、早めの避難が重要です。また、地震など災害の種類によって安全な避難所が変わる地域があります。

ステップ
4

実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。



家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険がある場合には、避難経路を見直しましょう。